7月号
2017.7

WLB 推進委員会だより

Work Life Balance ワークライフバランス

平成２９年度看護職のＷＬＢ推進ワークショップ「第５回 カンゴサウルス賞」受賞！

カンゴサウルス賞とは、日本看護協会のもと、看護職の WLB 推進ワークショップ事業に参加し、3 年間の取り組みを続 けた医療施設とそれを支援した各県看護協会の努力と成果を顕彰するものです。

５月 18 日、看護職のＷＬＢ推進カンゴサウルス賞受賞式に阿彦師長と東京表参道に行ってきました。北海道から沖縄まで３年間取り組んだ９９施設の人達が集まっての授賞式でした。入り口には私より大きいカンゴサウルスがお出迎えで皆写真を撮ったり、抱きついたりと「テーマパーク？」と思う一面でした。ケーキにもカンゴサウルスがいてビックリでした。

身動きするのも大変な人数でしたが、共に歩んだ北村山公立病院の人たちと席を共にすることができました。働きやすい職場を作るため病院みんなで取り組み、盛り上げて行くためにはどうしようねと乾杯しながら語り合いました。

最後に坂本すが会長と一緒に写真もとることができ今年度は良い年になりそうです。

B2 病棟　看護師　小松原　里子

坂本すが日本看護協会会長(中央)と共に

カンゴサウルスと

賞状と記念品のカンゴサウルス人形

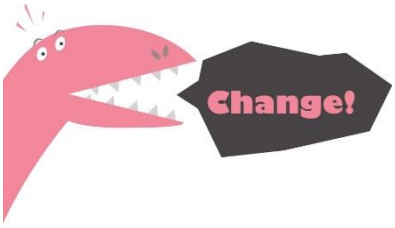
～当院正面玄関エントランスに展示中～

院内ＷＬＢ推進委員会　スタート

～多職種が連携し、やりがいを持って働き続けられる職場の確立に向けて～

今年度より、３年間取り組んだ看護職のＷＬＢ推進委員会の活動を院内委員会として継続していくことになりました。

５月９日、第１回ＷＬＢ推進委員会が開催されました。
メンバーは・・・
進藤　亮（庶務会計係長）・ 菅原　裕子（作業療法士）・ 小林　大樹（管理栄養士）
菅原　泰子（副看護部長）・ 今井　千恵（看護主査）　・ 阿部　恵美（看護主任）
浅野目　美穂（看護師）の７人です。



この会の目的はワーク・ライフ・バランス推進会規約の第２条より
「多職種が連携し、やりがいを持って働き続けられる職場の確立」です。

今年度も各部署からの積立の協力をお願いします。
カフェやランチを企画して、みんなで集まり、連携を深める場を提供していきます。

６月２３日の運営委員会で誕生日年休の取得と、毎月給料日をノー残業デーに設定することを委員会から提案し、承認されました。

誕生日年休は平成２９年度よりさかのぼって、全職員が取得できるよう、所属長のみなさんご配慮をお願いいたします。祭日に当たったりした場合など、各職場で運用の工夫を・・・。

また、プレミアムフライデーとは無縁な職場でも、
給料日はできる限り定時で帰り、
家族や友達とゆっくり
夕食（お酒？）を楽しみましょう！

来月はオンデマンドによるストレスマネジメント研修＆カフェを企画中！

ストレスとうまく付き合う方法を学びながら、スイーツと飲み物でリフレッシュしましょう！

【今月のスナップ】 ANA すずらん行事より

庄内空港で　浅野目委員(右)と伊藤さん(中央)

すずらん贈呈　鈴木院長(右)

酒田医療センターWLB 推進委員会